

ウォーターPPP導入に向けた民間事業者への参入意向調査を実施します

県では、持続可能な下水道事業を運営していくため、ウォーターPPP*導入に向けた検討を行っています。

このたび、民間事業者を対象にした参入意向調査を次のとおり実施します。

1 調査概要

公募条件を検討するため、民間事業者へ参入意向や業務に関する意見を調査するものです。

2 調査方法及び内容

(1) アンケート調査

全国の民間事業者向けに参入意向のアンケート調査を実施します。

(2) 個別ヒアリング

提出のあったアンケート調査票の回答内容を確認し、必要に応じて個別ヒアリングを実施します。

3 調査期間

(1) アンケート調査

令和7年7月11日(金)～8月1日(金)

(2) 個別ヒアリング

令和7年8月1日(金)～9月1日(月)

4 その他

個別ヒアリングの実施日時は、該当する民間事業者に個別に連絡します。

◇ 本件に関する情報はホームページでもご覧いただけます。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/gesuido/waterppp-sannyuiko.html>

※ 「ウォーターPPP」とは、水道や下水道などの水インフラを整備・運営する際に、民間企業と公共が協力する仕組みのことです。

なお、「PPP」はPublic（公共）、Private（民間）、Partner（パートナー）の略です。

本件についての問い合わせ先
下水道課 課長補佐 富永
(直通) 025-280-5858 (内線) 3350

ウォーターPPP 導入に向けた参入意向調査 アンケート調査 参考資料【概要版】

1. ウォーターPPPの概要

ウォーターPPPの概要

水道、工業用水道、下水道について、コンセッション方式への段階的な移行を視野に官民連携方式（管理・更新一体マネジメント方式）を新設。コンセッション方式と併せてウォーターPPPとして導入拡大を図る。

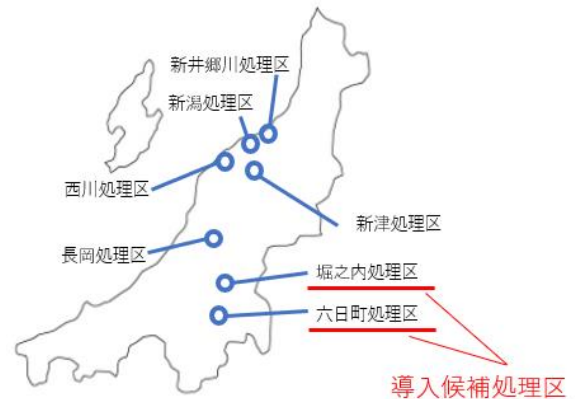
【管理・更新一体マネジメント方式(レベル3.5)の要件】

- ① 長期契約(原則10年) ② 性能発注 ③ 維持管理と更新の一体マネジメント ④ プロフィットシェア

		民間の裁量		
		小	大	
	仕様発注	包括的民間委託	ウォーターPPP	
			【新設】管理・更新一体マネジメント方式	公共施設等運営事業(コンセッション方式)
レベル	-	レベル1~3	更新支援型 レベル3.5	更新実施型 レベル3.5
契約期間	単年~5年契約	短期契約(3~5年)	原則10年	原則10年
委託条件	仕様発注	性能発注	性能発注	性能発注
	維持管理	維持管理	維持管理	維持管理
		修繕(一定額以下) 【レベル2.5の場合】	修繕	修繕
委託業務・権限	現在		更新計画案や インフラマネジメント	更新工事
				更新工事 運営権 利用料金徴収

2. 導入方針

- 導入候補処理区
六日町処理区、堀之内処理区
- 導入方式
管理・更新一体マネジメント方式のうち、更新支援型か更新実施型のいずれか
- 対象施設・業務範囲
全ての施設・業務を対象に検討



3. 導入までのスケジュール

導入までのスケジュール

